

第5回 多職種で考える肝臓病治療の会(第一報)

肝臓病の治療はここ数年で目覚ましく進歩し、臨床の現場ではいろいろな薬剤が使われるようになってきました。しかし、肝硬変ではアンモニア代謝や蛋白代謝をはじめとして糖代謝異常など様々な代謝異常を合併することから栄養治療が治療の基本であり、薬剤と栄養治療をうまく組み合わせることが重要ですので多職種で患者に向き合うことが重要です。

記

日時：2024年11月16日(土) 13:30～16:35

場所：薬学ゼミナール市ヶ谷教室

住所：東京都新宿区市谷本村町3-23

最寄駅：JR市ヶ谷駅 徒歩7分、地下鉄 市ヶ谷駅 徒歩4分

会費：2,000円(認定薬剤師研修単位が必要な方は300円追加いたします)

*おつりの必要のないようにご準備をお願いします

<基調講演1>司会 秀和総合病院 内科部長 鈴木吉知先生

『知っておいて損はない肝臓病の画像診断』

講師：杏林大学消化器内科 講師 川村直弘先生

(質疑応答を含めて60分)

<基調講演2>司会 勝和会病院 薬剤部 薬局長 出口弘直先生

『腹水治療の用いられる薬剤』

講師：吉川中央総合病院 薬剤科 相良克海先生

(質疑応答を含めて30分)

(休憩5分)

<特別講演>司会 杏林大学栄養部 吉田美佳子先生

(質疑応答を含めて90分)

『腹水貯留肝硬変に対する栄養薬物治療』

講師：秀和総合病院 内科部長 鈴木吉知先生

*日本病態栄養学会[第一群日本糖尿病療養指導士(栄養士・管理栄養士)]1単位申請中

日本病態栄養学会 病態栄養専門(認定)管理栄養士更新単位1単位 申請中

一般社団法人薬学ゼミナール生涯学習センター(認証研修機関(G13)) [認定薬剤師研修単位]2単位

認定薬剤師研修単位が必要な方は薬剤師免許番号を忘れないようにご持参ください。

後援 EAファーマ株式会社 株式会社クリニコ 一般社団法人薬学ゼミナール生涯学習センター

*参加を希望なさる方は施設名、お名前をご記入の上、Faxをお願いします。会場の関係上、人数には限りがありますので希望に添えない場合があります。その時はご連絡いたしますので連絡先を必ずご記入ください。

貴施設名 _____ 所属 _____

(ふりがな)

御芳名 _____ 職種 _____

連絡先(Fax・MAIL) _____

申込先:秀和総合病院 医局秘書 堀内 聡乃 Fax:048-737-5575 [Tel:048-737-2121](tel:048-737-2121)

メール kanzo2023@outlook.jp

Fax、メールのどちらでも結構ですがメールの場合は上記記載事項を明記してください

案内図



会場 薬学ゼミナール市ヶ谷教室

〒162-0845

東京都新宿区市谷本村町3-23

ザ・パークハウス市ヶ谷

Tel:03-6265-0389

＊第4回の会場とは違いますので間違わないようにお願いします。

教室への詳しい活き方は薬学ゼミナールの市ヶ谷教室のホームページを参照ください。